

# 介護予防短期入所療養介護利用料金表(在宅強化型)

## 1. 介護予防短期入所療養介護費

(単位:円)

		自己負担額
要支援1	個室	632/日
	多床室	672/日
要支援2	個室	778/日
	多床室	834/日

## 2. 加算

(単位:円)

項目	自己負担額	備考	
サービス提供体制強化加算(Ⅱ)	18/日	介護福祉士の割合が、60%以上	
夜間職員配置加算	24/日	夜勤者が通常より多く配置(5名以上配置)	
在宅復帰・在宅療養支援機能加算(Ⅱ)	51/日	一定の要件(ベッド回転率など)を満たした場合。	
生産性向上推進体制加算	I	100/月	利用者の安全並びに介護サービスの質の確保等を検討する委員会を開催し、見守り機器等のテクノロジーを導入した場合。Iは複数導入。
	Ⅱ	10/月	

## 3. 個別加算

(単位:円)

項目	自己負担額	備考
個別リハビリテーション実施加算	240/日	個別のリハビリテーションを20分以上実施した場合
送迎加算	184/片道	送迎希望時のみ
療養食加算	8/食	糖尿病、腎臓病など、特別な場合の検査食
認知症行動・心理症状緊急対応加算	200/日	利用者に「認知症の行動・心理症状」が認められ、緊急に介護予防短期入所療養介護が必要と医師が判断した場合(入所日~7日上限)
若年性認知症利用者受入加算	120/日	若年性認知症利用者ごとに個別に担当者を定め、その者を中心に、当該利用者の特性やニーズに応じたサービス提供を行います。
総合医学管理加算	275/日	治療管理を目的として、短期入所療養介護を行った場合。(10日を限度)

## 4. 緊急時施設療養費

(単位:円)

項目	自己負担額	備考
緊急時治療管理	518/日	1月1回、連続する3日を限度で緊急的な治療管理としての投薬、検査、注射、処置など
特定治療	老人医科診療報酬表に定める負担	医学的リハビリ(摂食機能療法、早期理学療法など)処置、手術、麻酔、放射線治療など

## 5. 介護職員等処遇改善加算

介護職員等処遇改善加算(Ⅰ)	料金表1~4の項目で算定した単位数の1000分の75に相当する(7.5%)単位数。介護職員等の賃金の改善を実施する。
----------------	--

※(介護予防)短期入所療養介護利用料の食費、居住費・滞在費、その他の利用料金は入所料金表と同様

## 6. 食費

(単位:円)

	自己負担額
第1段階	300/日
第2段階	600/日
第3段階①	1,000/日
第3段階②	1,300/日
第4段階	1,445/日

食費の内訳

	金額
朝食	390円
昼食	535円
夕食	520円

## 7. 滞在費

(単位:円)

		自己負担額
第1段階	個室	490/日
	多床室	0/日
第2段階	個室	490/日
	多床室	370/日
第3段階	個室	1,310/日
	多床室	370/日
第4段階	個室	1,668/日
	多床室	377/日

※ 但し、2人部屋については1日当たり500円の室料を別途負担して頂きます。

## 8. その他の利用料

(単位:円)

項目	自己負担額	備考
日用品費	100/日	入浴用品、ティッシュ代など
教養娯楽費	100/日	教養娯楽に関わる費用
ポリデント	実費	入歯洗浄剤使用の希望があった場合 (10~15円/個)
理美容代	実費	カット代2,000円位、パーマ等は別料金
洗濯代	実費	家族と業者の契約になります
その他	実費	ご利用者様などからの依頼によるもの (サークル活動費・行事など)

※ ご不明な点につきましては、支援相談員までお尋ね下さい。